

やすらぎ いきいき 輝く街 ふっさ

# 福生の教育

—発行・編集—  
福生市教育委員会  
事務局庶務課

〒197-8501  
福生市本町5番地  
042-551-1511

主な記事 ○福生市教育振興基本計画を策定しました ○中学校のランチルームを紹介します ○市営プールが開場しました

## 新しい学習指導要領への移行に向けて

平成20年3月、文部科学省から新しい学習指導要領が告示されました。学習指導要領とは、全国のどの学校でも一定の水準の教育を受けられるようにするために、定めている規程です。各学校はその規程に基づき、学習する内容を決めます。新学習指導要領が実施されることで、学校教育はどのように変わるのでしょうか。

### 【実施までのスケジュール】

新学習指導要領は平成20年3月に告示されましたが、全面実施となるのは、小学校は平成23年4月、中学校は平成24年4月からです。この間を移行措置期間として、学校では学習内容の調整をしたり、指導方法の研究を深めたりしています。

具体的な学習内容の調整としては、移行措置期間中に新学習指導要領による学習活動をすべて実施する場合と、内容の一部を前倒して実施する場合とがあります。

道徳・総合的な学習の時間・特別活動では、すべての内容を新学習指導要領に従って実施します。社会・音楽・体育では、内容の一部を先行実施しています。さらに、小学校の外国語活動では、授業時間が増えます。算数・数学及び理科では、学習内容の一部が先行実施されていますが、子どもたちに補助教科書を配布するなど、教材を整備しながら前倒しを行っています。このように、段階的な取組の中で、全面実施に向けた準備を進めています。

### 「新学習指導要領で変わる点」

これまでどおり、学校では次のような「生きる力」をほぐむ教育活動を目指します。  
○基礎・基本を確実に身に付け、いかに社会が変化しようとして、自ら主体的に判断し、行動し、より良く問題を解決しようとする資質や能力

### 「新学習指導要領で変わらないこと」

○自らを律しつづ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性  
○たくましく生きるための健康や体力など  
これらを重視するために、新学習指導要領では、より具体的な手立てを採り、工夫をします。

### 「変わる点」

様々な学習場面で、記録してまとめたり、自分の考えを説明したり、互いに意見を聴き合いつながりながら話し合いを深めたり、発表したりする活動を通して「言語の力」をはぐむことが、これまで以上に重視されます。

また、具体的な指導内容にも一部変更があります。いくつかの例として、次のようなものがあります。

### 【移行の具体的な内容例】

- 小学校
  - 算数：指導学年の変更  
(例)・立方体と直方体：6年 → 4年
  - ・図形の合同：中学校2年 → 小学校5年
  - 理科：指導内容の一部追加や選択から必修へ  
(例)・風やゴムの働き：3年
  - ・卵の中の成長と「母体内の成長」：5年
- 英語で話したり聞いたりしながら、コミュニケーションの楽しさを大切さに気づき、言語や文化への親しみを育てる「外国語活動」の導入など

### ●中学校

- 数学・理科指導内容の一部追加  
(例)・二次方程式の解の公式：3年
- ・生物の進化：2年
- 「聞く・話す・書く力」を総合的に育成する外国語教育の充実を目指す、1週間に行う授業時数や学ぶ単語数を増やした「外国語」の充実など



小学校の理科授業の様子

### 【授業時数について】

新学習指導要領では授業時数にも大きな変化があります。平成23、24年度の全面実施に向けて、移行措置期間中に段階的に時数が増えていきます。増える時数の内容については、表1のとおりです。全面実施後は、表2の授業時数になります。

### 【ゆとりか「ゆめこみ」か、ではありません】

新学習指導要領では、授業時数が増えます。これは、主に子どもたちが学習にじっくりと取り組める時間と、その学年において現行になかった内容を新たに学習する時間です。新学習指導要領では、基礎的・

基本的な知識・技能の「確かな定着」と、これらを「活用する力の育成」を、車の両輪として伸ばしていくことが重要とされています。そのためにも、子どもたちがつまづきやすい内容を繰り返し学習する時間や、じっくり観察したり、それをまとめたりする時間が必要とされています。

### 【ゆめこみ】か、

こういった学習を繰り返すことにより、基礎・基本の定着を図るとともに、課題に対して自分なりに考えたり豊かに表現したりする力を伸ばします。

問合せ 学務・指導係  
551-1948

表1 【授業の総時数の変化】 (単位：授業時数)

学年	現行 H20年度	移行期間		新課程	
		H21・22年度	具体的な変更	H23年度～	具体的な変更
小学校					
1年	782	816	[増加] 算数・理科・体育：1・2年 / 外国語：5・6年	850	[増加] 国語・社会：4～6年 / 体育：3・4年 / 外国語：5・6年
2年	840	875	[減少] 総合：3～6年	910	[減少] 総合：3～6年
3年	910	945		945	
4年以上	945	980		980	
中学校					
全学年	980	980	980	980	1015
具体的な変更		[増加] 数学：1年 / 理科：3年	[増加] 数学：3年 / 理科：2年	[増加] 数学：3年 / 理科：3年	[増加] 国語：2年 / 数学：3年 / 保健体育：全学年 / 外国語：全学年
		[減少] 選択：1・3年 / 総合：1年	[減少] 選択：2・3年	[減少] 選択：3年	[減少] 選択：全学年 / 総合：全学年

表2 【新学習指導要領における標準授業時数】 (単位：授業時数)

小学校	小学校						中学校	中学校		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年		1年	2年	3年
国語	306	315	245	245	175	175	国語	140	140	105
社会	-	-	70	90	100	105	社会	105	105	140
算数	136	175	175	175	175	175	数学	140	105	140
理科	-	-	90	105	105	105	理科	105	140	140
生活	102	105	-	-	-	-	音楽	45	35	35
音楽	68	70	60	60	50	50	美術	45	35	35
図画工作	68	70	60	60	50	50	保健体育	105	105	105
家庭	-	-	-	-	60	55	技術・家庭	70	70	35
体育	102	105	105	105	90	90	外国語	140	140	140
道徳	34	35	35	35	35	35	道徳	35	35	35
特別活動	34	35	35	35	35	35	特別活動	35	35	35
総合	-	-	70	70	70	70	総合	50	70	70
外国語	-	-	-	-	35	35	合計	1015	1015	1015
合計	850	910	945	980	980	980				



中学校の春の学校の様子